

みなさん、こんにちは！先週お知らせした課題は進んでいますか？
まとめてやるより、毎日こつこつ取り組んでくださいね。
では、今週の課題です。

中学2年生

国語の教科書「新編 新しい国語2」のP78・79をよく読みましょう。
そのページにある問題を課題としますが、次の問題と指示をよく読んで、ノートに丁寧に書いてください。(ノート見本をよく見て書くこと!)

【課題】

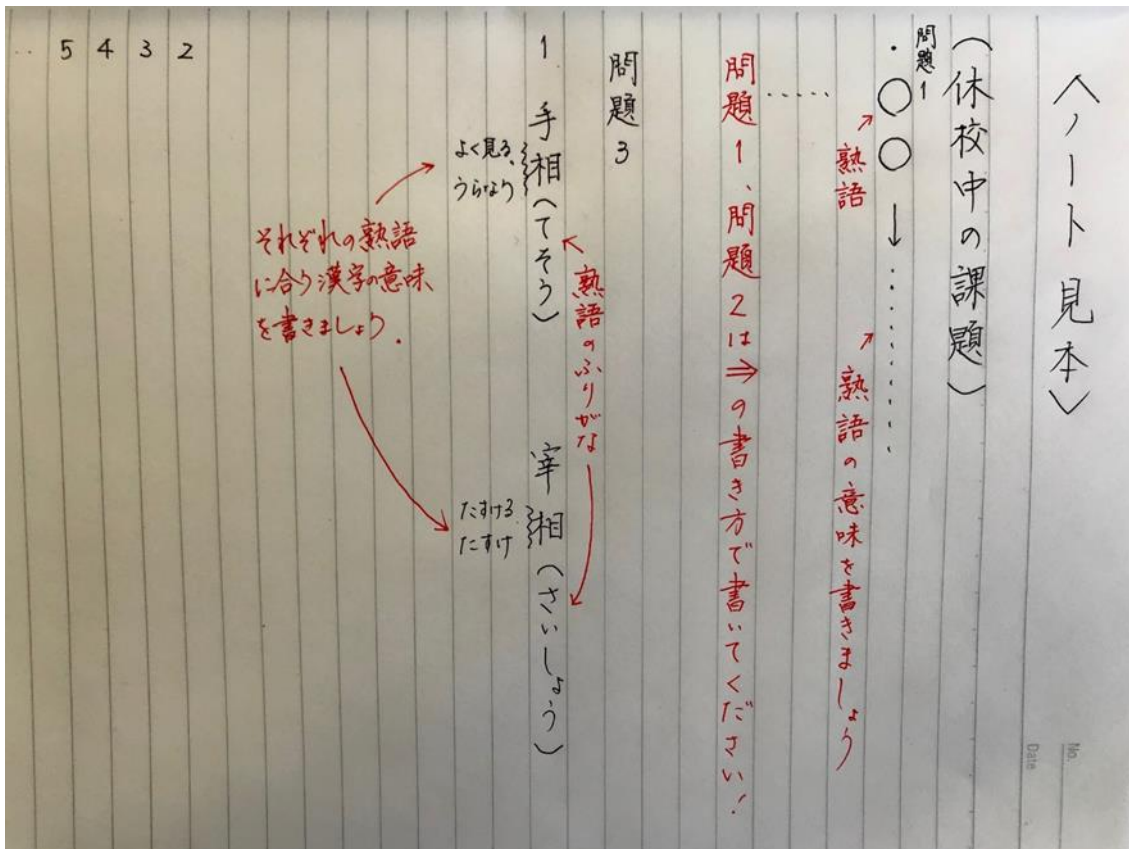
問題①

似た意味を持つ漢字どうしを結び付けて熟語を作り、ノートに答えを書いてください。また、その熟語の意味も調べて書いてください。

問題②

反対の意味を持つ漢字どうしを結び付けて熟語を作り、ノートに答えを書いてください。また、その熟語の意味も調べて書いてください。

問題3は来週の課題とします！



中学3年生

テキスト『まんがで理解 楽しい文法』（東京法令出版）

p.82～84「文語のきまり」…上段の説明を見ながら、問題を解いてください。

今まで勉強したことを思い出して、空欄のないように答えましょう。

★先生たち おすすめの短編



「青空文庫」で読める短編を紹介します。ぜひ読んでみて！



森 鷗外 『高瀬舟』

森鷗外はハードルが高いな…と知っている人もいるかもしれません。江戸時代のお話か…ちょっとやめておこうかな…、と知っているあなた！ 江戸時代も令和時代も、家族を大切に思う気持ちにかわりはありません。読み進めて行ったら、「痛い！」と思う場面も出てくるかもしれません。（メンタルの面ではありませんよ）でも、最後まで読んでみたら、考えてみてほしいのです。私だったらどうするだろう…。これ以上書くとネタバレしそうなので、このへんにしておきます。森鷗外は皆さんの知っているとおり、日本を代表する文豪ですが、一方で医者でした。そんな鷗外だからこそ、こんなに優しく、切ないお話が書けるのですね。高校生のみんなにぜひ読んでほしい珠玉の一作！ 読み終わったら、兄弟を抱きしめてあげたくなる…っかもしれないっ！ありがとう。

森 鷗外 『高瀬舟』 https://www.aozora.gr.jp/cards/000129/files/691_15352.html



新美 南吉 『手袋を買いに』

小学校の教科書・絵本・紙芝居などで読んだことがある人もいるかもしれません。内容を知っていても、改めて読んでみると違う感じ方をしたりするものです。この本は、冬の風景の描写、子ぎつねの愛らしさがよく伝わる私の大好きな作品。みなさんは、初めて雪を触ったときの感触、おつかいを任されたときの緊張感や誇らしさ、覚えていますか？これは幼い頃の記憶を思い出させてくれるお話です。自然を表現する日本語のきれいさも感じながら読んでみてください。

新美 南吉 『手袋を買いに』 https://www.aozora.gr.jp/cards/000121/files/637_13341.html



芥川 龍之介 『^{やぶ}藪の中』

「真実はいつも一つ！」という名ゼリフで有名なのはメガネの少年ですね。そんな国民的アイドルと真逆の考えを持っていたのが、芥川龍之介。ある夫婦が山道で盗人と出会った。夫は死に、妻は姿を消した。現場を目撃した人、妻、盗人。はてはイタコ(霊能力者)で夫を呼び出し、それぞれに事情を聞くと辻褃が合わない。誰が嘘をついているの？誰が本当のことを言っているの？真実はどこへ？そう。。。 「真実は藪の中…」

芥川龍之介 『藪の中』 https://www.aozora.gr.jp/cards/000879/files/179_15255.html



夏目 漱石 『夢十夜』

みなさんは夢を見ますか？

「全く見ない」という人も、覚えていないだけで実はちゃんと夢を見ているんだとか。

夢には自分の願望や深層心理があらわれるとも言われます。

私は以前、毎晩同じ夢を見ることがあって、気になって『夢占い大辞典』という分厚い本を買いました。

ということで、今回のテーマは「夢」。

『夢十夜』は「こんな夢を見た。」から綴られる不思議な夢のお話。

美しく悲しい第一夜、怖すぎる第三夜…。あなたはどの夢が心に残るでしょう。

夏目漱石 『夢十夜』 https://www.aozora.gr.jp/cards/000148/files/799_14972.html

時間に追われない朝、忘れないうちに夢を書き留めてみては？

名作ができあがるかもしれません。

ちなみに、平安時代は夢に異性があらわれたら、その人が自分のことを想っている、と解釈したそうです。

(なんてポジティブな……笑)

絶世の美女だった^{おののこまち}小野小町の夢の歌を3首紹介します。(がんばって現代語訳してみてください！)

思ひつつぬればや人の見えつらむ夢と知りせばさめざらましを
うたた寝に恋しき人を見てしより夢てふものは頼みそめてき
いとせめて恋しき時はぬばたまの夜の衣をかへしてぞ着る

「パジャマを裏返して寝ると好きな人の夢を見る。」っておまじない。かわいい乙女心ですね。

平安時代といえば、私は今、NHKのドラマ『いいね！光源氏くん』を見ています。(毎週土曜日)

千葉雄大くんの光源氏、おもしろいですよ。